

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	環境マネジメントシステム推進事業	所管	環境クリーン部 環境総務課
			TEL 2998-9133

事業の目的 (何の為に 行うか)	環境保全及び環境に負荷を与える主要な原因を軽減し、業務を環境配慮型として継続的な改善を図る。また、市の環境配慮の姿勢を示し、市民・企業等に環境負荷の軽減・環境配慮行動の普及を促す。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	事務事業評価対象事業	対象とした数	884	事業
		実際に 利用した数	206	事業

活動の内容	(何を したか)	環境目標を達成するため及び事業活動による環境負荷軽減を図るため、方針を定め、計画を立て、点検・見直しにより継続的な改善を推進する。							
活動実績	項目名	実績の点検率	100	項目名		項目名		項目名	
			----- 単位 %				----- 単位		----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	2,764	2,327	11,251	33.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	計画に掲げる指標項目の達成数	年度末時点での指標項目達成件数	59	37	62.7
			----- 単位 件	----- 単位 件	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	050100	TEL	2998-9133
事業コード	050107	環境マネジメントシステム推進事業	環境クリーン部 環境総務課			
開始年度	平成 11 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	環境基本計画・EMSグループ			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	環境基本計画							
	関連・類似事業	事務事業評価(政策企画課)、環境基本計画推進事業(環境総務課)							
	総合計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・うるおいのあるまち	施策	1節 環境との共生	中柱	3 環境施策への参加と協働の推進	小柱	(3)環境保全に向けた市の率先行動
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 17 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	2121	経営情報の収集・分析	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード			
事業開始の背景	環境問題が身近な問題となっている中で、環境保全及び環境配慮行動の普及に向けてISO14001を認証取得することで、市の活動を環境配慮型とし、環境保全に積極的な姿勢を内外に示し、地域の率先垂範行動を行う必要があったため。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	環境保全及び環境に負荷を与える主要な原因を軽減し、業務を環境配慮型として継続的な改善を図る。また、市の環境配慮の姿勢を示し、市民・企業等に環境負荷の軽減・環境配慮行動の普及を促す。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	事務事業評価対象事業			目的・目標及び実施計画に関連する事業数					
	対象数	単位	平成 18 年度	872	事業	利用数	単位	平成 18 年度	259
		平成 19 年度	884	事業			平成 19 年度	206	事業
事業の具体的な内容及び実施方法									
環境目標を達成するため及び事業活動による環境負荷軽減を図るため、方針を定め、計画を立て、点検・見直しにより継続的な改善を推進する。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点							
環境基本計画の目的・目標と一致させEMSを運用した結果、単年度目標の達成評価に課題があることが判明し、年度ごとに達成すべき目標値を確認・設定した。また、内部環境監査の充実を図るため、他自治体監査員・有資格者等を内部監査に加え、監査の透明性・客観性を高めた。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		2,713	2,764	2,278	
	決算(見込み含む)		2,185	2,327		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		1.22 人	11,224	0.95 人	8,924
	公債費					
	事業費合計		13,409	11,251		
	財源内訳	一般財源	13,409	11,251	2,278	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			39.7	33.2		
利用数一単位あたり(単位:円)			51,772.2	54,618.0		

⑥指標	項目名	計算方法	単位		H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	実績の点検率	点検実績項目数/計画に掲げる指標項目数	%		100	100	100	100
		成果分析	計画に掲げる指標項目の達成数	件	目標値	59	59	59	59
				%	実績	28	37	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
			%	達成率	47.5	62.7		1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	行政評価等の業務管理ツールを効果的に活用し、進捗が停滞している指標項目に関連する事業について、特にその推進を図る手法を検討、確立する必要があることが判明した。				
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)			
平成20年度における目標設定	内部環境監査における監査の客観性・透明性の確保	市民(審査員有資格者)・エコ企業ネットとところざわ事業者・ダイア4市外他市職員などの外部参加者数を増加する。	平成20年7月		
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
環境基本計画に掲げる目的・目標を達成するため、他の類似の業務管理ツール(事務事業評価等)との連携を図り、PDCAサイクルが機能していることを確認しつつ、ムリ・ムダを省き、全ての事務事業の改善につなげていく必要があることから。					
評価日	平成20年 5月 1日	記入者職氏名	環境総務課長 吉野 匡子		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
	評価理由	評価日					<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	424
	施策の体系	4-2参加と協働の推進	施策の方向	4-2-4環境マネジメントシステムの推進
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
施策の方向				